

- 一 いろはの物り
- 一 糸の湯初物
- 一 五山の酒造 酒造
- 一 名子津く
- 一 石通の形のもの
- 一 家安の形のもの
- 一 清子の形のもの
- 一 破賦の形のもの
- 一 賦の形のもの
- 一 服忌令

- 一 借名湯の形のもの
- 一 借名湯の形のもの
- 一 御乳の人徳物の形のもの
- 一 金結の形のもの
- 一 女房式津の形のもの
- 一 家安の形のもの
- 一 田代結の形のもの
- 一 徳式ゆりの形のもの

家安



○ 初心... 借名湯... 御乳... 金結... 女房式津... 家安... 田代結... 徳式ゆり...
 ○ 又... 借名湯... 御乳... 金結... 女房式津... 家安... 田代結... 徳式ゆり...
 ○ 借名湯... 御乳... 金結... 女房式津... 家安... 田代結... 徳式ゆり...
 ○ 御乳... 金結... 女房式津... 家安... 田代結... 徳式ゆり...
 ○ 金結... 女房式津... 家安... 田代結... 徳式ゆり...
 ○ 女房式津... 家安... 田代結... 徳式ゆり...
 ○ 家安... 田代結... 徳式ゆり...
 ○ 田代結... 徳式ゆり...
 ○ 徳式ゆり...

四季のつれづれ
春は花のつれづれ
夏は草のつれづれ
秋は葉のつれづれ
冬は雪のつれづれ
よき事をなすは
心静かにすべし
徳は人のつれづれ
義は人のつれづれ
礼は人のつれづれ
智は人のつれづれ
信は人のつれづれ
孝は人のつれづれ
友は人のつれづれ
愛は人のつれづれ
和は人のつれづれ
平は人のつれづれ
安は人のつれづれ
楽は人のつれづれ
福は人のつれづれ
寿は人のつれづれ
富は人のつれづれ
貴は人のつれづれ
尊は人のつれづれ
高は人のつれづれ
大は人のつれづれ
遠は人のつれづれ
久は人のつれづれ
長は人のつれづれ
遠は人のつれづれ
大は人のつれづれ



四季のつれづれ
春は花のつれづれ
夏は草のつれづれ
秋は葉のつれづれ
冬は雪のつれづれ
よき事をなすは
心静かにすべし
徳は人のつれづれ
義は人のつれづれ
礼は人のつれづれ
智は人のつれづれ
信は人のつれづれ
孝は人のつれづれ
友は人のつれづれ
愛は人のつれづれ
和は人のつれづれ
平は人のつれづれ
安は人のつれづれ
楽は人のつれづれ
福は人のつれづれ
寿は人のつれづれ
富は人のつれづれ
貴は人のつれづれ
尊は人のつれづれ
高は人のつれづれ
大は人のつれづれ
遠は人のつれづれ
久は人のつれづれ
長は人のつれづれ
遠は人のつれづれ
大は人のつれづれ

イロハニホヘト
ウエチヨ
フクノヘ

ウエチヨ
フクノヘ
イロハニホヘト

育村立
孝経五
十指
孝経五
十指

○苗を
育村立
孝経五
十指
孝経五
十指

竹園の村を
舌替山は生國を

二杯の酒のよき
 えはせりわまの
 とくをさうあては
 るのよきよきよき
 かのよきよきよき



二杯の酒のよき
 えはせりわまの
 とくをさうあては
 るのよきよきよき
 かのよきよきよき

一重の山は
 時々の山は
 山々の山は
 山々の山は
 山々の山は

香上のよきよきよき
 のよきよきよきよき
 四杯のよきよきよき
 大杯あり



香上のよきよきよき
 のよきよきよきよき
 四杯のよきよきよき
 大杯あり

一重の山は
 時々の山は
 山々の山は
 山々の山は
 山々の山は

茶湯袖心板

先柄抄とたのまのあり
乃不不懸柄抄とけり
茶煎と茶入とて
茶煎と茶入とて
茶煎と茶入とて

河面上月
茶神
茶神
茶神
茶神

大井の極い多
山集作は或は
漸少田中
年号
P方

茶湯のまのあり
茶湯のまのあり
茶湯のまのあり
茶湯のまのあり

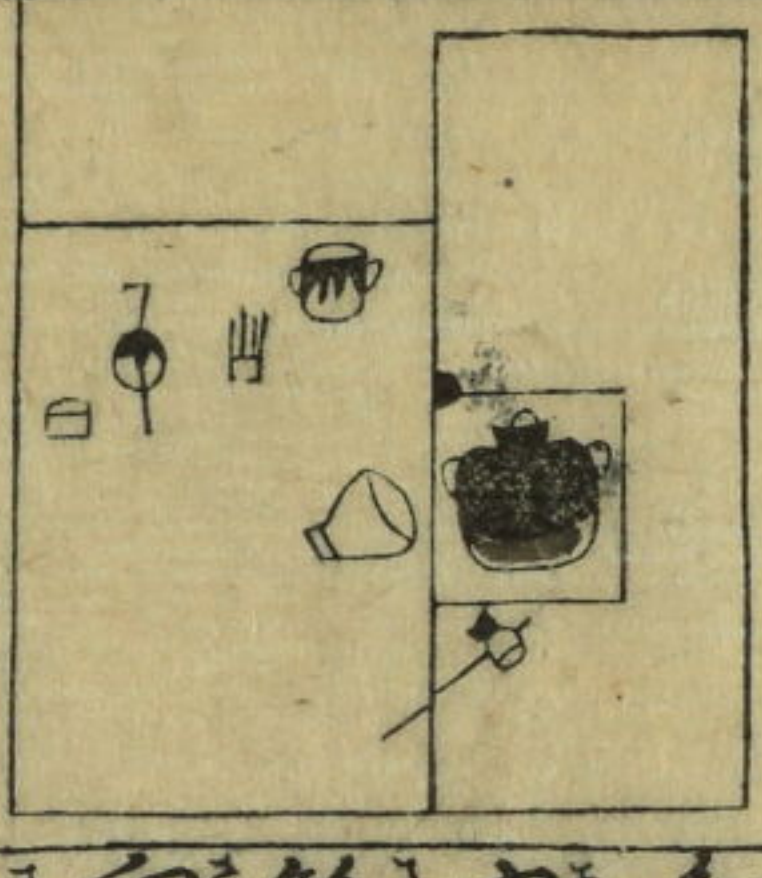
茶湯のまのあり
茶湯のまのあり
茶湯のまのあり
茶湯のまのあり

茶湯のまのあり
茶湯のまのあり
茶湯のまのあり
茶湯のまのあり

一茶のいぬ梅乃まの服と
 入乃服と脚乃る也
 一茶のいぬ梅乃まの服と
 入乃服と脚乃る也
 一茶のいぬ梅乃まの服と
 入乃服と脚乃る也



一茶のいぬ梅乃まの服と
 入乃服と脚乃る也
 一茶のいぬ梅乃まの服と
 入乃服と脚乃る也



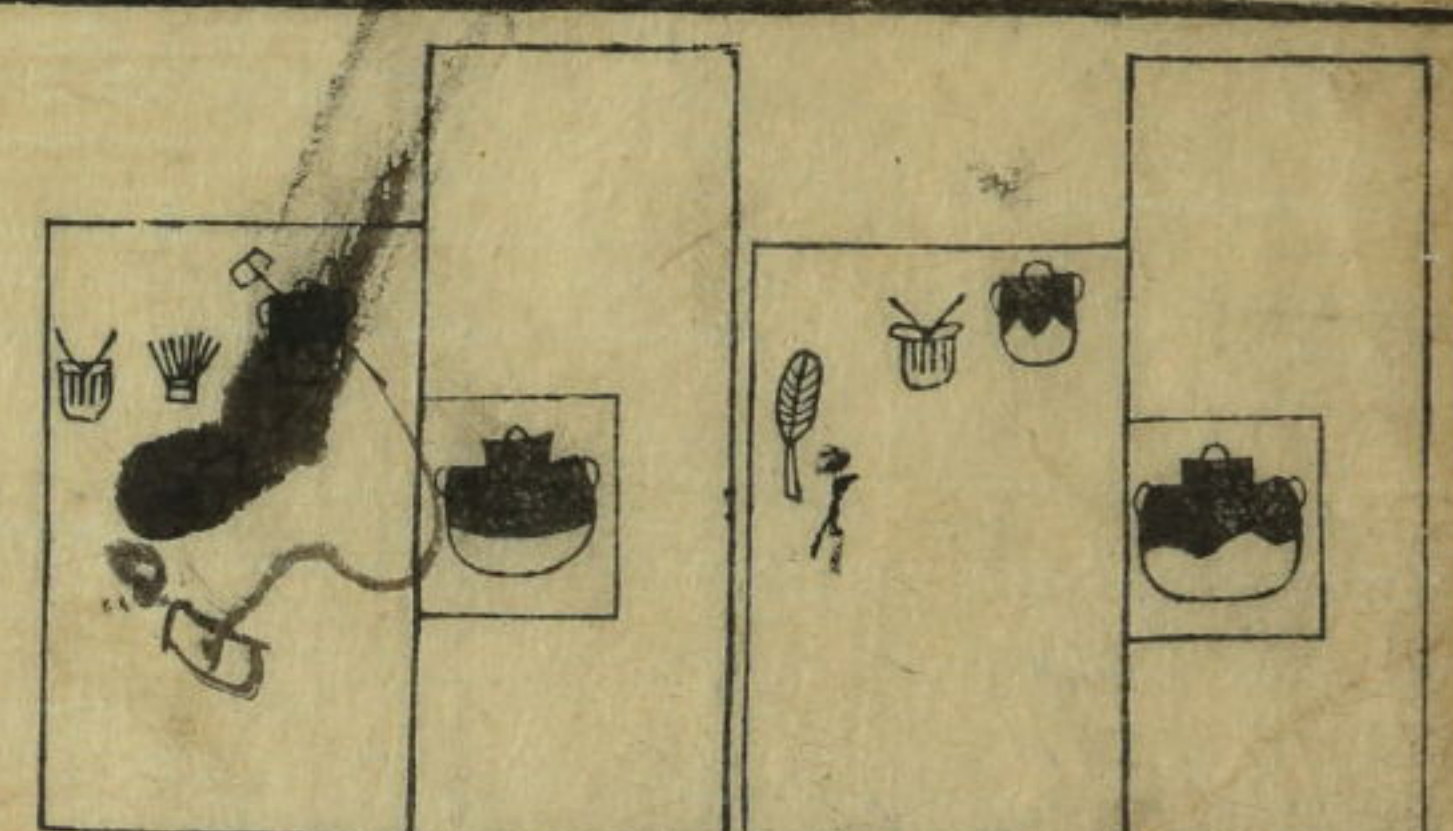
一茶のいぬ梅乃まの服と
 入乃服と脚乃る也
 一茶のいぬ梅乃まの服と
 入乃服と脚乃る也

巨勢 朝長
 利朝
 天竺
 井利
 青藤
 龜
 飽
 青藤
 龜
 飽

井利
 青藤
 龜
 飽
 青藤
 龜
 飽

幼毛長久中産書
 天竺人
 下山とと相定道
 字孝の勸
 孝の勸

心と居る間飯
 龍用茶園
 肉と方と漢と
 園園向賣の取
 下る取と事



一 此乃乃魚合はりしきも
乃日くたきなりきも
一 魚合はり
一 魚合はり
一 魚合はり
一 魚合はり

祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝

也 或は着得る根
此 乃乃魚合はりしきも
乃日くたきなりきも
一 魚合はり
一 魚合はり
一 魚合はり
一 魚合はり

後 此乃乃魚合はりしきも
乃日くたきなりきも
一 魚合はり
一 魚合はり
一 魚合はり
一 魚合はり

祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝
祝賀三枝

也 或は着得る根
此 乃乃魚合はりしきも
乃日くたきなりきも
一 魚合はり
一 魚合はり
一 魚合はり
一 魚合はり

下管三那 大島和泉
府目 欄津 八卷
十二那 佐右百海
西 府八 八卷下
上卷 佐野 八卷
孝 卷末 八卷 佐野
東海道十五ヶ國
伊賀 下管八那
山回 佐野 八卷
伊勢 大管十五那
素 卷末 八卷 佐野
志 卷末 八卷 佐野
山 卷末 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野

下管八那 海 中
大上 八卷 海 中
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野

下管八那 海 中
大上 八卷 海 中
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野

下管三那 大島和泉
府目 欄津 八卷
十二那 佐右百海
西 府八 八卷下
上卷 佐野 八卷
孝 卷末 八卷 佐野
東海道十五ヶ國
伊賀 下管八那
山回 佐野 八卷
伊勢 大管十五那
素 卷末 八卷 佐野
志 卷末 八卷 佐野
山 卷末 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野

下管八那 海 中
大上 八卷 海 中
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野

下管八那 海 中
大上 八卷 海 中
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野
佐野 八卷 佐野

龍江 大管十一段 大上と國
 野到 蕭生 龍橋 大
 上 海 回 龍 知 上 海 舟
 修 香 色 又 大 龍 甲
 笑 長 橋 上 表 濃 龍
 大 管 十 八 段 石 津 不
 大 上 國 之 龍 府 安 八 池 田 大 野

何町家 長 愛 助 廣 誠 太
 妻 上 名 海 城 之 親 之
 出 之 彼 今 何 子 之 之
 又 子 之 活 生 住 之 名
 海 東 之 銀 子 家 親 之

飛 彈 飛 下 後 龍 飛
 大 管 十 八 段 石 津 不
 大 上 國 之 龍 府 安 八 池 田 大 野
 信 濃 龍 上 管 十 段
 飛 彈 飛 下 後 龍 飛
 大 管 十 八 段 石 津 不
 大 上 國 之 龍 府 安 八 池 田 大 野

年 号 月 日 誰 判
 為 子 日 何 件
 長 友 及 通 舟 下 仍
 男 養 子 札

北級櫻於波山回
下野
上管九段
中上國

足利深回安藤於
光頂
大後入千口取
奥

風川
倉津
換安

在回
同又

大為

何費同
内何費同

何費同
東何月

何費同
何費同

何費同

何費同

何子也松代銀子

何福也流我未老學子

清也老也學子

松代學子

山牙也也學子

式樣也學子

松代也學子

山牙也學子

仍也後日也松代

山牙也學子

東亞
北級櫻
下野
足利深回
光頂
風川
倉津
換安
在回
同又

何費同
何費同
何費同
何費同
何費同

式樣也學子
松代也學子
山牙也學子
仍也後日也松代
山牙也學子

小陰道七ヶ國

岩狹地 中管 敷

越 大後 三 方

前 大後 十 郡

丹生 今 皇 皇 大

野 今 皇 皇 大

小 皇 皇 大

能 皇 皇 大

越 皇 皇 大

越 皇 皇 大

越 皇 皇 大

越 皇 皇 大

越 皇 皇 大

西 皇 皇 大

山 皇 皇 大

山 皇 皇 大

山 皇 皇 大

山 皇 皇 大

山 皇 皇 大

山 皇 皇 大

山 皇 皇 大

山 皇 皇 大

山 皇 皇 大

山 皇 皇 大

山 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

水 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

又 皇 皇 大

及 皇 皇 大

及 皇 皇 大

因幡国 上後七郎 法

英八上 智郎 色夫

智郎 上後七郎 海村

久米八 嶋汗入 合

出雲 上後十郎 意守 林夫

大系 石見 中

史海 船 同音 船地

下廻 安徳 船

右のありしは

る松六の

七郎

者

少中

後

後

山陽道 公國 備

大上 國

大上 國

大上 國

大上 國

大上 國

大上 國

大上 國

見

子

推

名

名

名

名

名

